

# クローラ式小型レーザー除染装置の開発

## 開発の目的

商業用原子力発電所の本格的な廃炉時代を迎える中で、廃止措置作業に伴って発生する放射性廃棄物の処理は大きな課題となっています。

放射性廃棄物の発生を減らす手法として「除染」という方法がありますが、現在、多くの現場で採用されている研磨剤を吹き付ける「ブラスト除染」作業においては、作業時に発生する二次廃棄物が課題となっています。

このため、二次廃棄物の発生量が極めて少ないレーザーを使った対象物表面の研削(除染)について実用化に向けた装置の開発を行いました。

## 装置の概要

廃止措置作業を行う現場のニーズを反映した設計にしました。

- ・ 小型 自走式
- ・ 操作が容易
- ・ 飛散物を回収



使用電源：AC100V      レーザー出力：300W      操作方法：無線式      重量：約100kg

適用先：局所的に放射性物質によって汚染された床面の除染を想定  
(レーザーによりコンクリート表面を研削する)

研削(除染)能力：深さ0.1mm、3.6 m<sup>2</sup>/h (幅0.2m×18m/h)  
(コンクリート)